

施工仕様例

【コーティング工法(AQ-AWR-I)】 当社のアクリル系既存塗膜の塗り替え仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)
1 上塗り①	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15	4以上
2 上塗り②	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15	—

注) 当社のアクリル系既存塗膜(フロアトップ#1400、フロアトップアクアW#5000、フロアトップ#5000、フロアトップ#5400)以外の塗装については、水性速乾プライマーを下塗りしてください。

【コーティング工法(AQ-AWR-III)】 既存塗膜の塗り替え仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)
1 下塗り	フロアトップアクア水性速乾プライマー	—	—	0.11~0.13	1以上
2 上塗り①	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15	4以上
3 上塗り②	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15	—

注) ワックスが残存しているMMA樹脂やビニルエステル樹脂には付着しません。

【コーティング工法(AQ-AWS-III)】 コンクリート面仕様

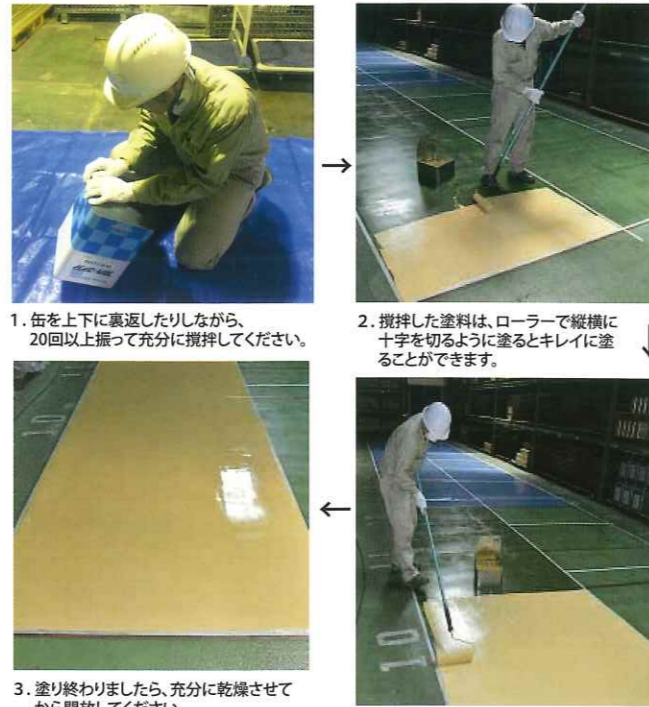
工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)
1 下塗り	フロアトップアクア水性速乾プライマー	—	—	0.15~0.20	1以上
2 上塗り①	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15~0.20	4以上
3 上塗り②	フロアトップアクアW#5000	清水	5~10	0.15	—

注) 緻密なコンクリートには、フロアトップアクアプライマーハエレオまたは、強化コンクリート用プライマーをご使用ください。
フロアトップアクアプライマーハエレオを塗装する場合は、プライマー乾燥後、当日中に施工してください。

【コーティング工法(AQ-AWS-II)】 コンクリート面クリヤー仕様

工程	製品名	希釈剤	希釈量 (wt%)	塗布量 (kg/m ²)	塗装間隔 (時間/23℃)
1 下塗り	フロアトップアクア水性速乾プライマー	—	—	0.15~0.20	1以上
2 上塗り①	フロアトップアクアW#5000クリヤー	清水	0~5	0.15~0.25	4以上
3 上塗り②	フロアトップアクアW#5000クリヤー	清水	0~5	0.15~0.25	—

注) 緻密なコンクリートや表面処理されたコンクリート面には適用できません。



1. 缶を上下に裏返したりしながら、20回以上振って充分に攪拌してください。

2. 攪拌した塗料は、ローラーで縦横に十字を切るように塗るとキレイに塗ることができます。

3. 塗り終わりましたら、充分に乾燥させてから開放してください。

可使用時間 (気温23℃・湿度50%)	フロアトップアクア 水性速乾プライマー	—
	フロアトップアクアW#5000	—
養生時間 (気温23℃・湿度50%)	歩行開放	12時間以上
	重量物開放	24時間以上

注意) ・新設および塗り替えどちらの場合でも、下地処理は必ず必要です。下地処理方法は現場により異なりますので、施工仕様書をご参照ください。
・塗布量は希釈剤を含んでいない量で、また下地状況や塗り方により塗布量が増減します。
・湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。塗装工程では、常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
・既存塗膜の塗り替えであっても、コンクリート面が露出している場合は、フロアトップアクア 水性速乾プライマーを塗装してください。
・プライマー塗装後の各気温での上塗り可能時間は、下表の通りです。
・施工に関する詳細は、施工仕様書をご参照ください。

気温	10℃	15℃	23℃
上塗り可能時間	3時間	2時間	1時間以上

※ 塗装環境により上塗り可能時間は変わります。

注意事項

- ・施工前の事前調査で、下地と既存塗膜の密着性を確認してください。また、既存塗膜との密着性もあらかじめ確認いただくことをお勧めします。既存塗膜は当社フロアトップ製品群を想定した試験結果をもとにした仕様書です。既存塗膜が不明な場合には、プライマーとの密着性を必ず確認してください。
- ・気温が5℃以下の場合、結露が予測される場合および降雨・降雪等で湿度が非常に高い場合は、塗装を避けてください。
- ・光沢のあるコンクリートの場合、ワックスが塗布されている可能性があります。その場合は、当社にご相談ください。
- ・下地処理は塗料の付着性を決定する重要な工程なので、十分な注意を払ってください。
- ・下地が濡れている場合は、充分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- ・希釈する場合は、規定量を守ってください。
- ・塗料を小分けする場合は、小分け前に充分に攪拌し、均一にしてから行ってください。
- ・塗料は使用前に充分に攪拌してから塗布してください。
- ・塗装中および乾燥中は、火気厳禁としてください。
- ・塗装間隔は厳守してください。プライマーの乾燥が不十分で上塗り塗装をした場合、上塗り塗膜にクラックを生じるおそれがあります。プライマーのたまり部分は拭きとり、乾燥させてから上塗りしてください。
- ・1回での厚塗りは避けてください。
- ・直射日光が当たり高温となる場所や、凍結するおそれのある場所を避けて保管してください。
- ・普通コンクリートにおいてレイタンス、エフロレンセス等をポリッシャーサンダー等で完全に除去してください。
- ・製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- ・塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- ・改良等のため、①製品の出身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- ・当販促物に表示されている塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- ・製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、ご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

FLOOR TOP AQUA W#5000

手軽に塗れて、汚れにくい!

フロアトップアクア W#5000

一液水性特殊アクリル樹脂塗料



W#5000がさらに使いやすくなりました!!

フロアトップアクア
水性速乾プライマー誕生!



アトムクス株式会社 塗料事業部

〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125(直通) FAX.03-3968-7300



事業所情報



製品情報

<https://www.atomix.co.jp>

検索 フロアトップW#5000

ATOMIX

「魅せる職場づくり」のお手伝い!!

FLOOR TOP AQUA W#5000

～「塗るだけ」から「魅せる床」へ～

1. 清潔な職場づくり

清潔感のあるカラーリング

2. 整理整頓しやすい職場づくり

区画分けして作業性と整理しやすいカラーリング



3. 安全な職場づくり

通行帯整備のためのカラーリング

4. 清掃しやすく、きれいな職場づくり

汚れても、簡易なメンテナンスでいつもキレイ



用途

- 各種工場床、一般建築物床、商業施設、店舗、公園や遊園地の散歩道等屋内外のコンクリート床
- 低臭、非危険物、有機溶剤中毒および特定化学物質障害予防規則対応の床用塗料を使用したい場所

荷姿・塗り面積

【荷姿】フロアトップアクアW#5000



15kg:石油缶 / 4kg:4 L 丸缶 (受注生産)

フロアトップアクア 水性速乾プライマー



15kg:石油缶 / 4kg:ポリ容器

【塗り面積】

〈フロアトップアクアW#5000〉

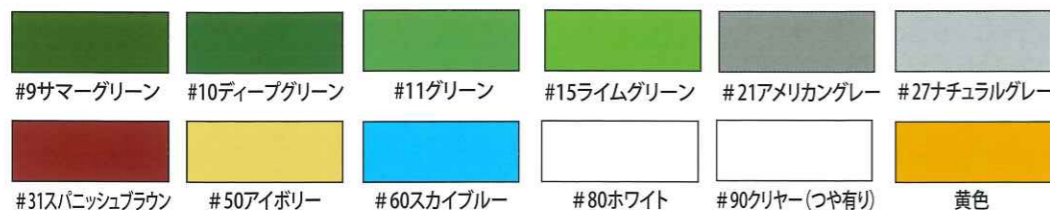
コーティング工法(塗り替え仕様)	40~50㎡ (15kg)、11~13㎡ (4kg)
コーティング工法(コンクリート面仕様)	40~50㎡ (15kg)、11~13㎡ (4kg)
コーティング工法(コンクリート面クリアー仕様)	30~50㎡ (15kg)、8~13㎡ (4kg)

※下地の状況や仕様により塗り面積は増減します。

〈フロアトップアクア 水性速乾プライマー〉

コーティング工法(塗り替え仕様)	115~136㎡ (15kg)、30~36㎡ (4kg)
コーティング工法(コンクリート面仕様)	75~100㎡ (15kg)、20~27㎡ (4kg)
コーティング工法(コンクリート面クリアー仕様)	75~100㎡ (15kg)、20~27㎡ (4kg)

標準色 12色 (調色も承ります)



※日塗工色見本には無いため色見本を掲載します。
※この色見本は印刷物のため実際の色調とは多少異なります。標準色の指定・選定・ご注文は必ず別冊の標準カラーサンプルでお願いします

特長



▶耐汚染性

従来の水性床用塗料(一液アクリル)と比較して大幅に汚れにくくなり、長期間美しさを保つため、塗り替え回数が減らせコスト低減につながります。



水性アクリル (左:耐汚染試験前 右:試験後2ヶ月) フロアトップアクアW#5000 (左:耐汚染試験前 右:試験後2ヶ月)



	従来品	フロアトップアクアW#5000
初期L*値	75.94	75.19
2ヶ月後のL*値	60.25	69.54
ΔL*値	-15.69	-5.65

フロアトップアクアW#5000の汚れ具合は2ヶ月の当社倉庫暴露試験で従来品に比べ3分の1(当社比)。とても汚れにくくなりました。

▶安全性

水性一液タイプで、初めての人でも安全・簡単に塗れます。厚生労働省指針環境13物質非含有をはじめ、RoHS対応で安心して使えます。非危険物なので保管場所を選びません。

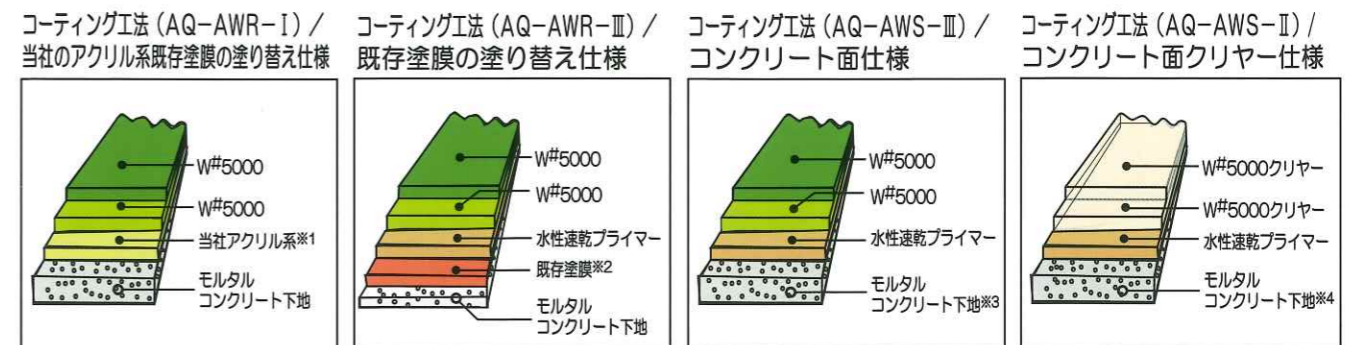
製品名	消防法	厚生労働省指針環境13物質	文部科学省 学校環境衛生の基準 指定6物質	有機溶剤中毒 予防規則	特定化学物質 障害予防規則	保護具	保管
フロアトップアクアW#5000	非危険物	非含有	非含有	対象外	対象外	防塵マスク	一般倉庫
フロアトップアクア 水性速乾プライマー							

(一社)日本塗料工業会登録 登録番号 ホルムアルデヒド放散等級	フロアトップアクアW#5000	フロアトップアクア 水性速乾プライマー
	A03197	A03207
	F☆☆☆☆	F☆☆☆☆

▶施工性

下塗り材のフロアトップアクア 水性速乾プライマーは、速乾性のため、気温23℃なら1時間以上、低温10℃でも3時間以上の塗装間隔で上塗りできます。

工程図



※1 当社のアクリル系既存塗膜(フロアトップ#1400、フロアトップアクアW#5000、フロアトップ#5000、フロアトップ#5400)以外の塗装については、水性速乾プライマーを下塗りしてください。
※2 ワックスが残存しているMMA樹脂やビニルエステル樹脂には付着しません。
※3 緻密なコンクリートには、フロアトップアクアプライマーハエレオまたは、強化コンクリート用プライマーをご使用ください。
※4 緻密なコンクリートや表面処理されたコンクリート面には適用できません。